

ひまわり

第29月号

発行日 令和2年1月10日



ひまわりはリハパーク舞岡のイメージフラワーです。

社会福祉法人親善福祉協会

介護老人保健施設 リハパーク舞岡 広報誌

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町3048-4

TEL 045-825-3388 FAX 045-825-3133

ホームページ <http://shinzen-fukushi.jp/rehapark/>

発行責任者 施設長 本田 守弘

*ご利用者様の写真掲載に関しては了承を得た上で掲載しております



QRコード

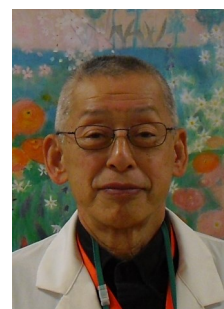
超強化型老健としての役割

施設長 本田 守弘

明けましておめでとうございます。報道によれば、日本の90歳以上の人口が初めて200万人を超えたそうです。当施設入所者の平均年齢が88歳、デイケア利用者の平均年齢が82歳で人生100年時代の到来を実感している昨今です。

高齢化に伴い、サルコペニア、フレイル、ロコモ、骨粗鬆症、認知症の影響、複数の疾患に罹患する多疾患罹患、等々の医療的問題点が生じてきます。加えて介護力の低下、経済力の低下と問題点は多様化してきます。しかし、多くの方は可能な限り在宅で生活したい、尊厳あるエンドオブライフを送りたい、と思っているのではないのでしょうか。地域包括ケアのネットワークの中で、超強化型老健としてリハパーク舞岡は、ご利用者様の個々の問題点、ニーズに合わせオーダーメイドの介護サービスを提供いたします。

今年もご利用者の皆様から信頼して頂けるよう職員一同頑張りますので宜しくお願い致します。



かながわベスト介護セレクト20



この度、介護サービスの質向上や人材育成、処遇改善に成果を挙げた事業所を県が表彰する「かながわベスト介護セレクト20」を受賞しました。この制度は利用者の要介護度の維持・改善、職員の働く環境などを評価項目とし、優良事業所に対して奨励金を交付する制度です。選考に関して、当施設は利用者の在宅復帰率が高い点が認められました。また、介護老人保健施設では通常、利用者の終末期は入院や特別養護老人ホームへの入居斡旋が多い中、入所者や家族の意向を丁寧に聞き取り看取りまで行う点なども評価されました。今回は隣接する同法人の特別養護老人ホーム「恒春の丘」とのダブル受賞となりました。今後とも受賞に恥じないよう、日々の業務に取り組んでまいりたいと思います。





作業療法士のお仕事

リハパーク舞岡では、理学療法士5名、作業療法士3名の計8名がリハビリテーションを行なっています。今回は、**作業療法士**についてお伝えしたいと思います。

作業療法士とは、「理学療法士及び**作業療法士法**」に基づく国家資格のことです。日本**作業療法士協会**が定めた**作業療法士**の定義とは、「*1人々の健康と幸福を促進するために、医療、保健、福祉、教育、職業などの領域で行われる、**作業**に焦点を当てた治療、指導、援助である。**作業**とは、対象となる人々にとって目的や価値を持つ『生活行為』を指す。」とされています。

『生活行為』と聞いて、皆様はどんな場面を想像されましたか？食事、更衣、トイレ等、基本的な生活動作(ADL)から、料理、洗濯、買い物等、応用的な生活動作(IADL)もあります。リハパーク舞岡では、それらの動作を獲得し在宅復帰につなげられるよう、**作業療法士**と理学療法士が連携してリハビリを実施しています。

(*1一般社団法人日本作業療法協会HP http://www.jaot.or.jp/ot_job)



作業療法士 松嶋 優衣

箸でつかむ健康 第29回 お一人お一人の飲み込みと病態に合わせて「食のリハビリ」のご提案

おせちとはお節供〔おせちく〕の略で、年の始めにその年の豊作を祈って食べる料理、新年を祝う庶民の料理などが混ざり合って出来た言葉だそうです。リハパーク舞岡でも、元日の昼食におせち料理を提供致しました。今年も食を通し、たくさんの笑顔が拝見出来るよう頑張ります

当施設のおせち料理



常菜食



ソフト食

形はありますが舌と上顎で潰せるやわらかさ



ムース食

ソフト食より更に飲み込みに配慮

飲み込みに合わせて食事形態を段階的に揃え、安全に召し上がって頂けるよう工夫しています。また食事形態毎に、心疾患・糖尿病などの食事療法と連動しています。当施設で提供しているお食事のお問い合わせは、栄養課までどうぞ!

皆さまの健康を祈念し、令和二年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

管理栄養士 苅部 康子

ユニット紹介 1Cユニット編



1Cユニットでは、ご利用者様に季節を感じて頂けるよう余暇活動に取り組んでおります。12月は職員と一緒にクリスマスツリーの飾り付けを行いました。クリスマス会では、皆様へのプレゼントとし靴下やレッグウォーマーをお渡ししました。皆様喜ばれ、さっそく使われております。

我々職員も、毎日ご利用者様の笑顔に救われており、ご家族様とのコミュニケーションも怠らないよう心がけています。これからも、ユニット内の環境作りを大切にして、ご利用者様に満足頂けるよう職員一同努力していきたいと思います。



ご利用者様が職員と共にクリスマスツリーの飾り付けを行っている様子 (^^♪

通所リハビリ便り

第29回



クリスマス会開催しました！！



通所リハビリではクリスマス期間中、日替わりで素敵な景品が当たる様々な企画を行いました。スタッフもいろんな姿に変身して一緒に楽しい時間を過ごしました。今年のクリスマスプレゼントは木箱入りの色鉛筆セットです。プレゼントの袋はスタッフが手作りで作りました。



第29回 肌が乾燥でカサカサどうしたらよい？



看護師からの
健康マメ知識

肌のうるおいは、角質層表面の皮質と角質細胞の間にある脂質、そして天然保湿因子という3つのバランスで保たれています。そのバランスが崩れると肌のトラブルを起こしやすいと言われていています。冬は外気が乾燥し、更に室内では暖房を使用するため、肌の乾燥が進み、バランスが崩れやすくなります。また、普段のスキンケア習慣の影響も見逃せません。例えば、顔を洗う時、湯温は37度～38度が理想です。そして、乾燥しがちな冬場は、水分と油分をたっぷり補給するのがポイントです。肌のターンオーバーは4～6週間と言われていています。肌に効果が出始めるのは2～3か月後。悪化させないためにも肌のかさつきを感じたら今までのお手入れを見直し、早めのケアを心がけましょう。



●モイスチャーローションでたっぷり保湿

材料 ラベンダー精油5滴・ローズウッド(葉)精油3滴 ①グリセリン5ml・②カレンデュラオイル5ml・③精製水100ml

方法 ①②を混ぜたものに精油を加え混ぜます。最後に③を入れます

看護師 藤崎 敦子

介護でお困りのことありませんか？

リハパーク舞岡では医師をはじめ看護師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、介護福祉士等の様々な専門職が相互に連携し、通所リハビリテーション・ショートステイ・入所サービスの3つのサービスを提供することで地域の高齢者の皆様の在宅生活をサポートしています。

介護でお困りのことがあればお気軽に当施設へご連絡ください。専門の相談員が明るく・親身に・丁寧にご相談を受けさせていただきます。

また施設内の見学や通所リハビリの体験利用も随時受け付けております。ご希望がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

※連絡先 介護老人保健施設 リハパーク舞岡

TEL 045-825-3388

FAX 045-825-3133

◎通所リハビリテーション担当 牧島(まきしま)

◎ショートステイ・入所担当 小山(こやま)

宗形(むなかた)

ボランティア募集中！

リハパーク舞岡ではボランティアをして下さる方を大募集しています！！

お時間のある時だけ、気の向いた時だけでも結構です。ご興味、ご関心のある方はお気軽にボランティア担当の青木(あおき)までご連絡ください！

編集後記

今回は最近見たおすすめ映画を2本紹介します。1本目は「長いお別れ」。先日、戸塚公会堂へ見に行きましたが、平日の2回上映で500席ある座席は共に満席。多くの反響があり急遽、3回目の上映が行われました。映画の内容は認知症になった夫を家族がサポートする姿を描き、病状経過や家族心理の変化を解り易く表現しており、全編、家族愛あふれる温かい作品です。

2本目は「栞」。理学療法士の主人公が患者の生と死に対する心の葛藤を描いた作品です。監督は理学療法士として働いていた経験があり、経験者の視点を活かし、絶望的な状況の中で一筋の光明が見えるストーリーには思わず絶句。映画好きをうならせる秀作だと思います。現在、2作品ともにネット視聴やレンタル店でも借りれるので、ご興味がある方はぜひご覧ください！

次号から、ひまわりは紙面の内容を刷新する予定です。現在、全体の構成を検討中です。新たなスタートを切ってまいりますので、今後ともよろしくお祈りします。

支援相談員 宗形 高明

